

星の話 金星 ヴィーナス

2020.03.23 星のお爺様

全天で最も明るく輝く星、金星、あまりの美しい輝きから女神ヴィーナスの名が付けられました。夜明けを教えてくれる明の明星、一日の終わりを告げる宵の明星として日本人の生活に深くとけ込んでいる星でもありますね。



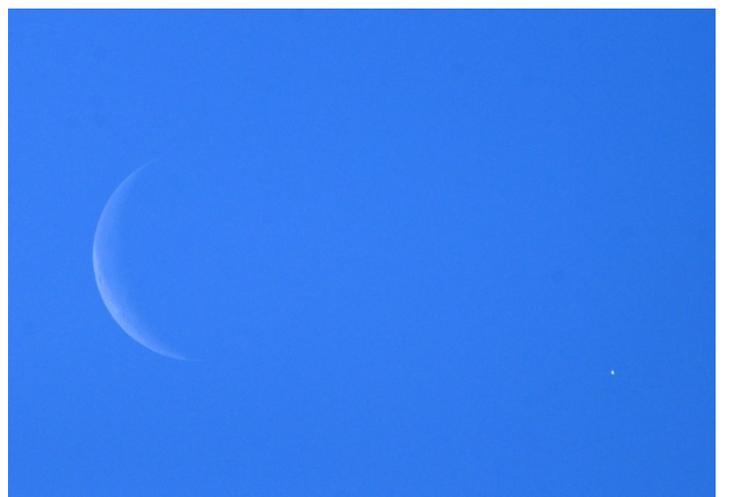
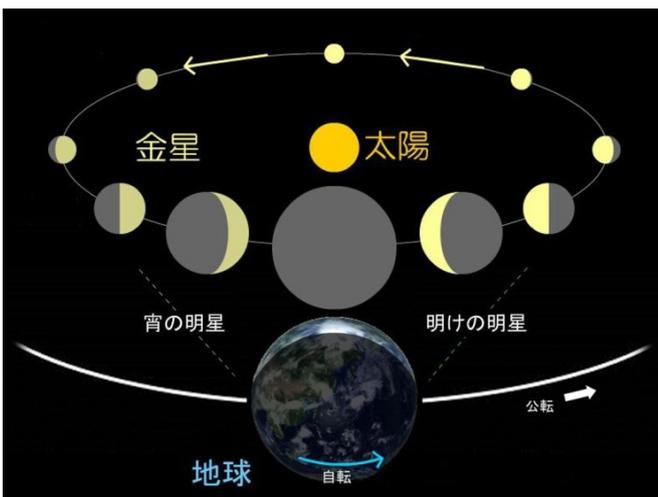
小山市思川の河川敷にて撮影



ミロのヴィーナス

この金星は、地球のすぐ内側の軌道を224日ほどの周期で公転しているため見える位置が日々移動して行きます。ときに他の惑星たちと並んで美しい星空を演出してくれます。

また、その表面は分厚いCO₂ガスの大気におおわれているため太陽光の反射率が高く、最大輝度はマイナス4.6等星、昼間肉眼で見えるほどの明るさになります。



昼間月と並んで輝く金星（右下） 我が家の庭先で撮影

明けの明星、宵の明星、以外にも各地で昔から様々な呼び方をされてきました。

- ・ヨアケボシ、アケンボシ、アカボシサマ 鹿児島県
- ・ママタキボシ 富山県
- ・メシタキボシ 静岡、三重、高知、函館など
- ・クレボシ 静岡県
- ・トキシラズ 島根県八束郡
- ・ユウメシモライ 鹿児島県出水郡

等々、金星がいかに庶民の生活に密着していた星か、分りますね。